

知る 遊ぶ
学ぶ

天竜川ひろば

天竜川に関する
旬の情報を
お届けします。



天上ニュース

天竜川上流域災害教訓伝承手法 実践の手引きと実例(案)を公表

天竜川上流河川事務所では、過去に発生した豪雨災害において培われた防災の知恵や経験を後世に伝えるための手法を検討し、豪雨災害時の地域防災力の底上げおよび被害軽減に資するための取り組みを行っています。

この度、これまでの調査・検討結果を踏まえて、流域の地域特性を生かし、天竜川流域の地域防災力向上に寄与することのできる災害教訓伝承に関する行動計画を「天竜川上流域 災害教訓伝承手法 実践の手引きと実例(案)」としてまとめました。内容は、災害教訓の伝承が必要とされる背景とこれまでの検討の流れ、

「天竜川上流域 災害教訓伝承手法 実践の手引きと実例(案)」の利用方法などをまとめています。さらに、これまでの調査結果をもとに、災害伝承ツールとして災害おはなしマップ、カルタ等の資料も作成しました。内容についてより多くの方々に知っていただき、活用していただくため、ホームページに掲載しましたので、防災に関するイベント、地域や学校での活動などの企画・運営にご自由にお使いください。



伝承カルタで楽しむ子どもたち



ホームページに掲載中の災害おはなしマップ

知ってナットク なるほど! 天竜川

「駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアム」とは?

駒ヶ根高原には、千畳敷カールや光前寺のほか、まだまだ人に知られていない「七名石」や「こもれ陽の径」など、自然の営みや歴史文化が感じられるものがたくさんあります。

自然と人がおなじ青空博物館「駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアム」とは、観光資源・土地の成り立ち・地域の暮らし、地域を支える防災施設などを屋外展示物として紹介し、地域全体を青空の下の博物館と想定した取り組みを行っています。

今回、このミュージアムをより分かりやすく体験できる2つのコースを設けました。「七名石コース」と「こもれ陽コース」で、観光資源や自然遺産、砂防施設などを巡れるようになっています。

一昨年から駒ヶ根市と宮田村、天竜川上流河川事務所及び学識経験者で「構想協議会」を立ち上げ、オープンを目指して準備を進めてきました。7月17日(金)のオープニング記念である開館式では、式典とガイドツアーやパネル展などのイベントが行われる予定です。また、オープン後も随時ガイドツアー開催などを通して、より良いものにしていく予定です。みなさんも、爽やかな青空が広がる駒ヶ根高原を歩き、自然を満喫しながら地域の成り立ちと防災について考えてみませんか?



太田切川床園工群



こもれ陽の径



七名石(切石)

かわらんべ Information 天竜川総合学習館「かわらんべ」 飯田市川路7674番地 TEL.0265-27-6115 kawaranbe@tenjo.go.jp

かわらんべ TOPIC ホタルクイズ

Q:ゲンジボタルとヘイケボタル。
タマゴから成虫まで光るのは?

- ① ゲンジボタル
- ② 両方
- ③ ヘイケボタル



ゲンジボタル



ヘイケボタル

こたえ: ②両方

ゲンジボタル・ヘイケボタルは成虫だけでなく、タマゴ・幼虫・サナギ・成虫と、すべての段階で光を放ちます。

ホタルの光はそもそも、オスとメスが会うための信号だといわれています。

ではなぜ、サナギやタマゴの段階で光る必要があるのでしょうか…?

これは、ホタルが「自分はマズイ虫だぞ!」と、「光ることで敵にアピールしている」と考えられています。たとえ仲間が食べられても、「光る虫のマズさ」を知った外敵は、もう光る虫をエサとしません。ただでさえ動きが素早くはないホタル。タマゴやサナギの時期からあえて光ることで、じつは自分の身体を守っていたのです。

かわらんべのメールマガジン「カッパネット!」

かわらんべ講座にて紹介されるさまざまな自然系雑学を、クイズ形式にて皆さまにお届けする月刊のメールマガジンです。登録はコチラから! <http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/meru.htm>

講座スケジュール

7月

4日(土)	「三六災害の歴史を学ぼう」9:00~11:00
4日(土)	「外来種・アレチウリを退治しよう!」13:00~15:00
8日(水)	「写真講座 撮影4」9:00~11:00
11日(土)	「田んぼの生き物調べ」9:00~11:00
11日(土)	「カエルの飼育」13:00~15:00
12日(日)	「川遊び体験リーダー養成講座」9:00~17:00
16日(木)	「絵手紙を作ろう7」9:00~11:00
18日(土)	「ジャガイモ掘りとサツマイモ植え」9:00~11:30
20日(祝)	「天竜川の生き物調べ」9:00~11:30
22日(水)	「写真講座 講評4」9:00~11:00
25日(土)	「冒険秘境・和知野川で遊ぼう!」8:30~17:00
25日(土)	「ジャガイモ掘り」14:00~16:00

8月

5日(水)	「絵手紙を作ろう8」9:00~11:00
7日(金)	「手作り乾電池」13:00~15:00
8日(土)	「久米川ジャボジャボ運動会」9:00~12:00
9日(日)	「ジャガイモでデンプン作り」9:00~11:30
11日(火)	「盆ごっこ編みと盆花摘み」9:00~11:00
12日(水)	「写真講座 撮影5」9:00~11:00
18日(火)	「美術博物館ワークショップ参加」10:00~11:30
22日(土)	「夏の生き物観察」9:00~11:30
22日(土)	「遠山川リバーレッキングツアー」8:00~17:00
26日(水)	「写真講座 講評5」9:00~11:00
29日(土)	「防災ロウソク作り」9:00~11:00

9月

3日(木)	「絵手紙を作ろう9」9:00~11:00
5日(土)	「天竜川チューブ下り」9:30~12:00
5日(土)	12:00~6日(日) 16:00 「かわらんべキャンプ in 左京川キャンプ場」
9日(水)	「写真講座 撮影6」9:00~11:00
12日(土)	「草木ではがき作り」9:00~11:30
18日(金)	「夏の星座 ~大三角形と二重星~」 19:00~20:30
19日(土)	「鉱山めぐり2」9:00~15:00
23日(水)	「写真講座 講評6」9:00~11:00
26日(土)	「化石を探そう!」9:00~14:00



国土交通省
天竜川上流河川事務所
天竜川上流河川事務所「天竜川通信」係
〒399-4114 長野県駒ヶ根市上穂南7-10
TEL0265-81-6415 FAX0265-81-6421
ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjo/>
Eメール tenjo@cbr.mlit.go.jp

編集部からのお知らせ
募集しています
天竜川通信でご紹介する「天竜びと」を募集しています。天竜川が大好きな方、自薦他薦は問いません。ぜひ応募ください。



笑顔、きらきら、天竜川。
天竜川上流河川事務所

天竜川通信

2009 summer
vol.16

「天竜川通信」では、四季折々の自然、遊び、川を舞台にした活動、新しいニュースなど、天竜川の魅力再発見につながる情報をお届けします。天竜川を“見る”“遊ぶ”“体験する”ツールとして、ぜひお役立てください。



災害は忘れた頃にやってくるもの。日頃からそれを意識しましょう。

豊丘史学会会長
原嘉彦さん
天竜びとNo.036

自分たちで地域を守る気持ちこそ最も大切だと思います。



岡谷市花岡区長
小口 渡明さん
天竜びとNo.037

「天竜びと」に聞く 昭和—平成の災害と教訓

災害時には隣近所への声の掛け合いが必要です。



元高遠総合支所長
伊東 義人さん
天竜びとNo.038